



医療法人藤井会 広報誌

2015

冬

号

橋

No.

219



BRIDGE



もくじ

年頭所感	医療法人藤井会 理事長	藤井 弘一	01
	石切生喜病院 院長	山本 久美夫	02
	大東中央病院 院長	白井 典彦	02
	藤井会リハビリテーション病院 院長	鄭 台キョク	03
	北河内藤井病院 院長	福井 寛也	04
	深江クリニック 院長	岩本 広二	05
	住道クリニック 院長	尼木 純子	05
みなさんは大丈夫？【脂肪肝のおはなし】	石切生喜病院 消化器内科 医長	吉原 英司	06・07
大東中央病院に関節内視鏡導入 その『五十肩』、本当に五十肩ですか？ ～肩腱板断裂に対する関節鏡視下手術～	大東中央病院 整形外科 医長	仲 哲史	08・09
職種紹介④ ～私たちこんな仕事をしています～ 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部	藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部		
	理学療法士 士長	笠原 伸幸	10
	理学療法士 主任	深江 仁美	10
	作業療法士 士長	大橋 ふさよ	11
	言語聴覚療法士 主任	島津 孝幸	11
深江クリニック・住道クリニック 開院10周年によせて	深江クリニック 院長	岩本 広二	12
第9回 循環障害を考える会 開催	医療法人藤井会 本部事務局 広報課	山田 英美	12
北河内藤井病院のご紹介④	北河内藤井病院 事務長	石井 秀一	13
介護食いろいろ	藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚士	島津 孝幸	14
薬局通信③ 東日本大震災後の薬局業務	石切生喜病院 薬局	山崎 裕里	15
平成26年の放射線検査室の論文発表と講演	石切生喜病院 放射線検査室 主任技師	宮喜 邦晴	15
	石切生喜病院 放射線検査室 主任技師	村上 陽一	15
冬の魚 【鱈】	石切生喜病院 栄養管理室 主任	鳥居 亜希	16
にこにこ保育園 運動会	医療法人藤井会附属 にこにこ保育園 保育士	九条 麻衣	17
にこにこ保育園 遠足	医療法人藤井会附属 にこにこ保育園 保育士	土屋 舞子	18
編集後記			18

年頭所感

医療法人藤井会 理事長 藤井 弘一

明けましておめでとうございます。

新年に気持ちを新たにして 地域みなさまへ安心して医療・介護に
貢献できるよう より一層信頼される医療法人を目指します。

昨年の北河内藤井病院の開院に際し 地域みなさまのご支援を頂き
心より御礼申し上げます。 ありがとうございました。

みなさまのご多幸をお祈り申し上げます。

石切生喜病院 院長 山本 久美夫

明けましておめでとうございます。 和陸・協調を連想させる羊年となりました。

少子高齢化とともに東京一極集中に伴う地方の疲弊が放置できない状態になり、日本
社会全体の均衡的な発展が今後の重要な政策課題となつてまいりました。政権発足後は
極めて順調な滑り出しを見せた安倍政権でしたが、第二次内閣改造に伴う政権内部の諸
問題の報道から古い病根も垣間見られるようになってきました。特に社会保障と密接に関
連するはずの消費税の段階的引き上げが困難な状況になってきました。今後は消費税問
題の円滑な解決が政権の安定性および日本経済の回復を左右することになりそうです。

このような不安定な情勢の中で昨年は2年毎の診療報酬改定が行われましたが、7対1
看護体制を採用してきた病院への締め付けは今後の医療情勢の厳しさを反映しているよ
うです。結果として、もたらされる平均在院日数の短縮への誘導は空床の増加をもたらし
病院経営を根本から揺るがす事態となるものと思われます。

これまでも注視されてまいりました病床機能報告制度もスタートが切られました。否応
なく6年後の病床機能を各病院自らが設定し報告するという制度ですが、その根底にある
思惑を想像するに遠からず到来する医療行政の厳しい変革への対応が今後の病院経営に
は不可欠になるものと予想されます。

医療・介護・福祉の充実は国民生活の安定に不可欠でありますので、病院自らが医療へ
の信頼を築く努力が今後一層求められるものと思います。

本年は日本社会が迷える羊でなく、お互いに和睦まじく共生・発展できることを願ってお
ります。

大東中央病院 院長 白井 典彦

皆様、新年明けましておめでとうございます。

健やかに清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

思い返せば、昨年は、様々な出来事がありましたね。中でも大阪では、阿倍野にあべの
ハルカスがオープン、USJにはハリーポッターのテーマパークがオープンし関西の経済効
果に大きな影響を与えました。

また、青色発光ダイオード（LED）の開発に携わった日本人3人が“ノーベル物理学賞”
を受賞されました。開発した事で様々な色を表現できるようになり、長持ちし、省エネ
ギーで環境にも優しいという次世代の“明かり”つまりは、未来を切り開くようなきっかけを
作ったことが主な受賞の理由だそうです。素晴らしいですね。

しかし、日本の経済はどうでしょうか？消費税が8%に上がり、日常生活に欠かせない
品物や公共料金、電車賃等でも値上がりし、日常生活に大きな痛手を受けました。政治の

次ページへ→

世界は、相変わらずで、県会議員の不明瞭支出問題、『地方創生』と『女性推進』を掲げての女性大臣5人の安倍内閣の人事でしたが、政治とお金の問題で結局わずかな2ヶ月足らずで2人の女性大臣が辞任してしまいました。

また、自然災害でも台風による豪雨の被害、御嶽山の噴火による被害がありました。そして、いまだに東日本大震災の復興も進んではおりません。

政治家は、国民のために解決していかなければならない問題が山積みです。

次世代の“明かり”未来を切り開くためにも進化した政治を切に願うばかりです。

当院も、地域の皆様に信頼され愛される病院として、「日本医療機能評価機構認定病院」に恥じないように常に進化しなければならないと思っております。去年は、老朽化し、利用される患者様にご不便をおかけいたしました病棟・エレベーター・空調設備の改修工事を行いました。

また、より良い治療が提供できるように内視鏡室・エコー室の改修工事、骨塩定量室の設置工事を行いました。

地域の皆様が望んでおられる病院のあるべき姿を模索しながら日々邁進していく所存でございますので、皆様方の温かいご支援・ご指導の程宜しくお願い致します。

藤井会リハビリテーション病院 院長 鄭 台キョク

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年4月に藤井会リハビリテーション病院の院長に就任しました。就任以来、吉岡医師、宋医師と3人で何とかやってきました。今後もしばらくは医師不足の状況が続きますが頑張っていこうと思います。

院長就任式での挨拶にて、今後当院を健全な病院として維持していくことが私の役目と申し上げました。

健全とは①心身が正常に働き、健康である。②考え方や行動が偏らず調和がとれている。③物事が正常に機能して、しっかりした状態にあることです。

4月から3階病棟を回復期リハIと認定されましたが、保険改訂で体制強化加算200点が新設されました。望外な加算の新設ですが、医師を含め各スタッフの病棟専従制、入院重症率30%以上、退院在宅復帰率70%以上など施設基準も厳しくなっています。

今後の課題としては3階病棟回復期リハIを維持していき、更に4階病棟、5階病棟も回復期Iをとれば理想的です。しかし実際はすべての維持は大変困難で、現状では無理が生じると考えられます。

当院は単一のリハビリ病院であって、急性期病院の中のリハビリ病棟ではありませんので、医療法人藤井会はもとより各病院のご協力が不可欠となります。回復期リハIを維持

次ページへ→

するため何卒ご理解いただけたらと思います。

今後、職員全体が「健全」を意識し、各部署が正常に機能すればペナルティを課せられることもなく、地域の患者さまにも喜んでいただける病院を維持していけると考えております。

最後に、病院長としてはまだまだ経験も浅く関係各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



北河内藤井病院 院長 福井 寛也

新年明けましておめでとうございます。

平成25年8月に、新病院北河内藤井病院のリーダーになることが決まり、11月に石切生喜病院に入職しました。その時から、藤井会関連施設のお手伝いをしながら、新病院の組織図やら理念を作成して準備を始めてまいりました。12月の終わりに新病院の幹部メンバーが決まり、どのような病院作りをするのかを模索してまいりました。平成26年1月終わりからは旧病院に週2回ほど勤務することになりました。2月になり新病院は急性期で行くとの方針が決まり、3月には新病院が立ち上がりました。と同時に、病院の改装が始まり、非常にスピーディに見事なほどにきれいな病院に生まれ変わりました。手術室も全面的な改装が5月に終了し、7月末にはCT装置、透視機器や超音波装置が新しく入れ替えられました。6月から外科手術が始まり、ほぼ毎週のように手術が行われるようになりました。外来患者様も1日10人足らずでしたが、徐々に増えてきて今では50人ほどになりました。

多くの旧職員に残っていただきましたが、その多くは高齢者の医療には長けた技術を持っていました。しかし、手術や新しい手技を導入した急性期患者様の治療を目の前にし、また、カルテを始め多くの書類や記載方法が変わり、帰宅時間も遅くなり、ほぼ全員の職員にストレスがたまっていました。それでも、将来に何か輝くものが見えるのではないかと考え、必死でがむしゃらに頑張って仕事を続けました。あまりにも急激な変化でドロップアウトした職員も出ましたが、どんなに忙しくても決して手を抜かないで仕事を続けてきました。その結果、今では大きなストレスを持たずになんとか仕事をこなせるようになりました。

また、大阪大学の高次救急救命センターの先生方が旧病院と同じ形態で働いていただけることになり、色々な方向から新病院を支えていただいております。本当に感謝しております。個人的にも素晴らしい先生ばかりで、今後も引き続き応援いただけるように、先生方が仕事をしやすいように環境を整えていきたいと思います。

当病院が目指す医療は理念にもありますように、地域の皆様のお役にたてる、地域に貢献できる医療です。今後どのような病院にしていくかをいつも模索していますが、救急

次ページへ→

に関しては、今年から救急指定病院に復帰し、救急件数の増加が見込まれます。そのためには、医師ばかりではなく、看護師や医療支援部も救急医療に十分対応できる体制づくりが必要です。現在常勤医師は2人ですが、今後は整形外科医師を含む常勤医師を増やす必要があります。

今後は高齢者の患者様がどんどん増加してきますが、この四條畷地区においても在宅医療も含めて、高齢者医療サービスが十分とは言えません。当院では、急性期医療を基本としながらも、在宅や介護施設に入所しておられる高齢者の患者様が体調を崩したり、急変した時に、24時間対応で受け入れ可能な体制作りをしようと考えています。このような患者様の受け入れのために15床ほどを用意して、地域に貢献できる医療を展開していきたいと思えます。将来的には、在宅医療も拡大して終末期医療や訪問リハビリテーションもできるようにし、地域の皆様に本当に頼りにされる病院を目指して前へ進んでいきたいと思えます。まだまだ、発展の途中ですが、藤井会の皆様の応援は元より、地域の皆様のご支援なくしてこの病院の発展はありません。今後とも引き続き応援の程宜しく願います。

深江クリニック 院長 岩本 広二

皆様、明けましておめでとうございます

昨年は8月の豪雨や9月の御嶽山噴火、西之島噴火など自然も大騒ぎの年でありました。今年も富士山噴火や東南海・南海大地震などの発生が巷間噂されており、騒々しい一年になりそうですが、どのような事態が起きようと日々の業務を全うするよう努めてまいります。今年も皆様にとって幸せな一年でありますように。

住道クリニック 院長 尼木 純子

新年明けまして おめでとうございます

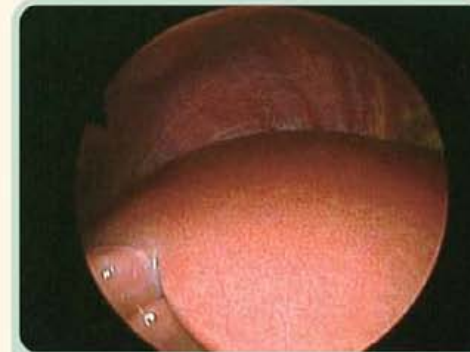
住道クリニックの院長に就任して 3度目の増床 改築を終え 新しい年を迎えました。この度の 増床では、患者様のアメニティ増進を コンセプトとして施行していただきましたが、本年は 患者様 そしてスタッフ一同が皆 精神的にも 肉体的にも満足して過ごして行けるクリニックを目指して 細かいところにも、気づきを 大切にして 充実した一年だったなあと思える良い年にしたいと思っております。

皆様 細かいことでも結構ですので、何なりとご相談 お声かけお願い申し上げます。

では、皆様 今年一年 思いっきり良い年を 過ごして行きましょう！

みなさんは大丈夫？ 【脂肪肝のおはなし】

石切生喜病院 消化器内科 医長 吉原 英司



写真① 腹腔鏡像



写真② 健常者（超音波像）



写真③ 脂肪肝患者（超音波像）

みなさん「脂肪肝」という言葉を聞かれたことはありますか？脂肪肝とは肝臓に脂肪が沈着した状態の総称です。（写真①）

食生活の欧米化、過栄養、運動不足を特徴とする生活習慣の変化により、我が国でも脂肪肝の罹患率は増加の一途をたどっています。

原因としてアルコール飲酒はもちろんですが、その他にも肥満、糖尿病、脂質異常症などのインスリン抵抗性疾患群と強い関連性が指摘されています。

放置すると肝臓癌などの危険が…

脂肪肝の約20～30%は単に脂肪の沈着のみではなく、肝臓に炎症を伴い脂肪性肝炎と呼ばれる状態になります。脂肪性肝炎の状態を放置すると飲酒歴がない方でも肝硬変に進行したり、肝臓癌が発生する危険があります。

肝臓癌は早期発見してもなかなか長生きができない癌のひとつです。肝臓癌の原因としてはこれまでC型肝炎・B型肝炎などのウィルス感染が原因の慢性肝障害が原因のものがほとんどでしたが、最近は脂肪肝関連の発癌が日本でも増加してきております。

超音波検査などの画像検査が有用

肝臓は「沈黙の臓器」とよばれ、進行した肝硬変の状態になるまではなかなか症状に気付かないことが多いのが特徴です。肝硬変にいたれば、腹水・出血傾向・黄疸・肝性脳症などの様々な症状が出現し、また胃食道静脈瘤などの肝外病変も出現し吐下血の原因になったりします。

脂肪肝の診断には超音波検査などの肝臓をみる画像検査が有用です。

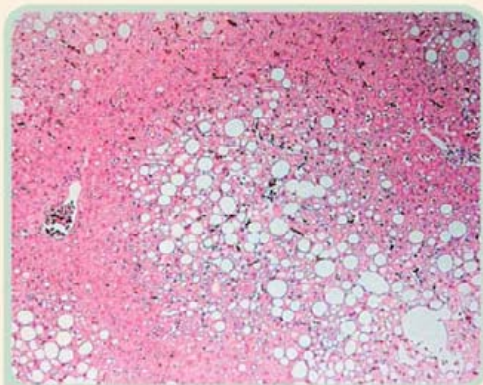
健常者と脂肪肝患者の肝臓の超音波画像です。（写真②健常者 写真③脂肪肝患者）脂肪肝患者の肝臓はbright liverと呼ばれ、健常者に比べて明るくみえるのが特徴です。

次ページへ→



顕微鏡で詳しく調べることも…

また、脂肪性肝炎が疑わしい時には肝生検といい、肝臓を針で刺して組織を採取して顕微鏡で詳しく調べる必要があります。



写真④ 肝組織像

顕微鏡観察による組織像は写真④のように肝細胞内に楕円形の脂肪滴を認めます。

治療は、糖尿病や高脂血症などの基礎疾患の治療が最優先されます。

すなわち食事・運動療法からはじまり、糖尿病や高脂血症に対する内服・注射が必要となります。

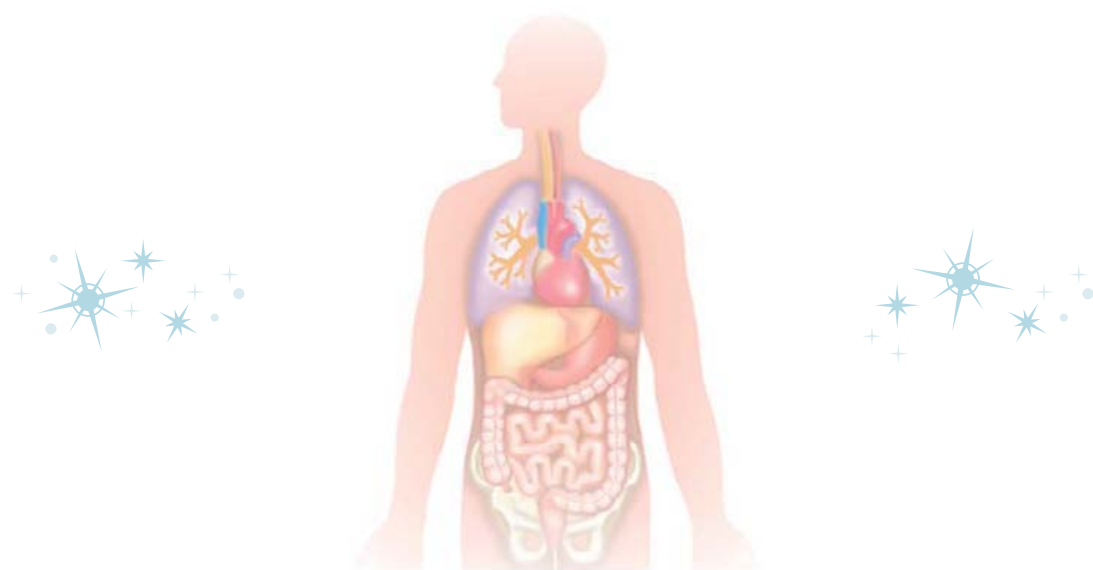
ただし、基礎疾患の治療のみでは肝障害が改善しない場合も多く、肝臓を守る薬・瀉血（血を捨てる

治療）・ビタミンE・一部の降圧剤などが必要となります。

血液検査のみでなく、画像検査もお勧めです

肝臓学会では血液検査でAST,ALTの正常値は30U/l以下を推奨しており、一般的な医療機関の正常値より厳しい基準が用いられております。

ASTもしくはALTが31以上の方で、肥満・高脂血症・糖尿病などを指摘されている方は一度、血液検査のみではなく超音波検査などの肝臓に関わる画像の検査を受けてはいかがでしょうか？



大東中央病院に関節内視鏡導入

その『五十肩』、本当に五十肩ですか？～肩腱板断裂に対する関節鏡視下手術～

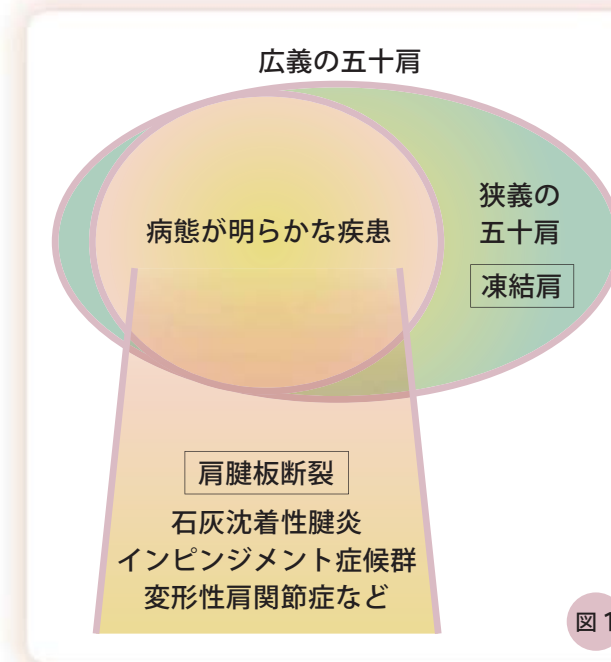
● 大東中央病院 整形外科 医長 仲 哲史

五十肩という言葉をお聞きしたことがあることと思いますが、どのような病気かご存知でしょうか？

「特にきっかけはないけれど、五十歳代になってから肩の痛みが出ました。五十肩だと思うんですけど…」

このように言ってこられる患者様がたくさんいらっしゃいます。

確かに五十肩はその名の通り五十歳代でよくみかける疾患です。但し、一般的にいう五十肩（広義の五十肩）と、整形外科医のいう厳密な意味での五十肩（狭義の五十肩）の間には差があります。



五十肩（凍結肩）とは

狭義の五十肩とは『病態が明らかな疾患を除く自動・他動両者の運動制限を主徴とした内因性疾患』と定義されており、別名凍結肩や肩関節周囲炎ともいわれます。

夜間痛などの痛みが強い時期、動きが悪い時期を経て自然軽快する疾患で、回復までに6か月から約2年を要するといわれています。（関節の動きの改善がない場合、リハビリテーションや関節授動術を行います。）

一方で、『病態が明らかな疾患』とは一体どのような疾患があるのでしょうか？

肩腱板断裂、石灰沈着性腱炎、インピンジメント症候群、変形性肩関節症などがあります。

そのうち五十歳以上で頻度の高いものの代表疾患として肩腱板断裂があります。（図1）

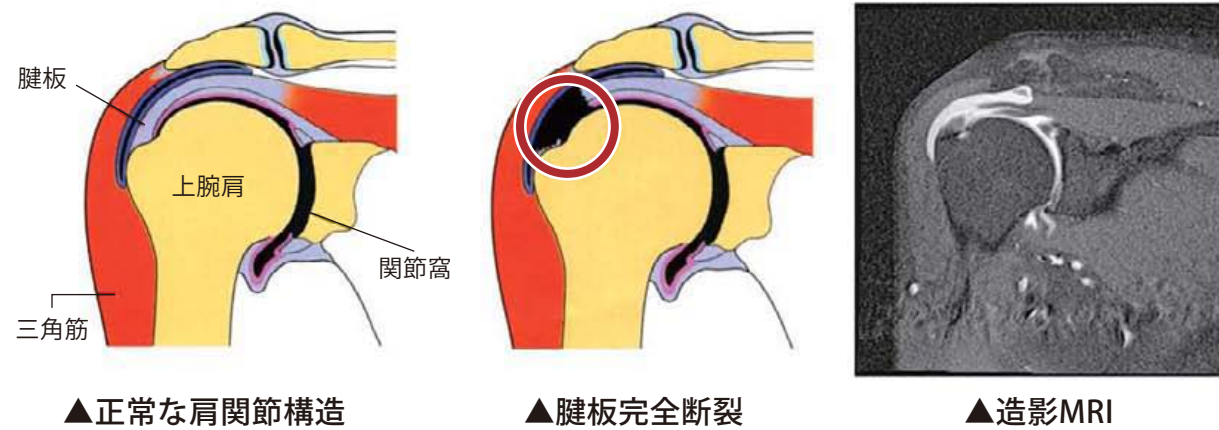
肩腱板断裂

肩腱板とは、肩関節にある内在筋（インナーマッスル）の腱であり、肩を動かす主な筋肉（外在筋）の動きをサポートします。肩腱板が損傷すると肩の痛みが出現し、時に筋力の低下や肩の動きが悪くなることがあります。肩腱板は日常生活の中で傷つき、断裂を起こしてしまうことが知られていますので大きな外傷がない場合でも注意が必要です。

凍結肩と肩腱板断裂を見分けるのにはMRIが必要になります。（9ページ：図2）

次ページへ→

図2



関節鏡視下腱板断裂手術

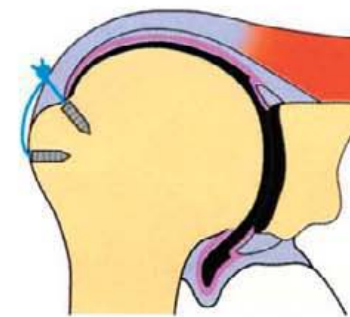
腱板は自然治癒力に乏しいため、薬や注射で痛みがよくならない場合は手術療法を行います。

大東中央病院では小さい傷で施行できる、関節鏡（内視鏡）による腱板修復術を行っております。

手術後は腱板が上腕骨に安定するまでの間、装具による外固定（約6週間）が必要になります。

また手術の翌日より段階的なリハビリテーションプログラムを行っています。（図3）

図3



以上のように、『広義の五十肩』とは凍結肩や腱板断裂などの様々な疾患を含んでいます。凍結肩であれば自然治癒することが多いのですが、腱板断裂は自然治癒することは極めて稀です。

長期に続く肩の痛みを自覚されている方は、一度MRIによる精密検査を受けてみられることをおすすめいたします。

職種紹介④ ～私たちこんな仕事をしています～ 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部

● 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 士長 笠原 伸幸

藤井会リハビリテーション病院は一般的な病院と違い回復期リハビリテーション病院といって、リハビリを重点的に行う病院です。患者様の入院生活全体がリハビリテーションの一環となっています。その中でもリハビリテーション部は、ご病気もしくはお怪我をされた患者様の機能（関節の動く範囲や麻痺、筋力など）や、能力（起きる、立つ、歩く、話す、食事をするなど）の回復を図るため、各専門性に拠って理学療法（PT：起きる、立つ、歩くの専門家）、作業療法（OT：身の回り・生活に必要な動作の専門家）、言語聴覚療法（ST：聞く、話す、飲み込むの専門家）を適切かつ十分（最大3時間）に提供します。また、必要であれば杖やその他の福祉用具、住宅改修をご提案し、障害があっても社会・家庭生活へ復帰できるように患者様をサポートします。

当院リハビリテーション部はPT29名、OT22名、ST10名、クラーク2名の合計63名で地域の皆様のお役にたてるように日々頑張っております。今回は、当院リハビリテーション部の理学療法、作業療法、言語聴覚療法をご紹介します。



● 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 主任 深江 仁美

理学療法とは、寝返る、起き上がる、座る、立ち上がる、歩くなど基本的な動作を獲得することを目的として、治療、訓練を行うものをいいます。当院では、患者様の年齢や病状、体調に合わせて可能な限り積極的な治療、訓練を進めていきます。

患者様の状態に応じて1日に複数回の訓練を行うこともあり、例えば“今日の訓練は、午前に1回、午後に1回”という場合もあります。なるべく『病室で寝たきり、車いすに座りきり』にならないよう理学療法の時間を設定します。まずは病棟での基本的な動作レベルの改善を目指し、リハビリテーションセンターや普段生活を送っている病棟、病室で理学療法を行います。徐々に動作がご自身でできるようになれば、屋外へ出て長距離の歩行訓練を行うなど、患者様の退院後の社会生活レベルに応じた訓練も盛り込んでいます。

また必要に応じて義肢装具士や福祉用具専門相談員にも関わっていただき、装具や義肢、福祉用具



などを検討し、選定します。自宅復帰される場合には、事前に患者様とご家族と一緒にご自宅を訪問させていただくこともあります。ご自宅の環境や動作を実際に拝見し、困難な点はないか、家屋改修の必要な場所はないかなどを検討します。私たちのみならず、作業療法士、看護師、ケアマネジャー、場合によっては改修業者も同伴

しますので、退院後の生活プランをより具体的に立てることができます。スムーズにご自宅へ帰られることを目指して、“回復期リハビリならではの”取り組みを行っています。

● 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 作業療法士 士長 大橋 ふさよ



▲調理訓練



▲家屋訪問

作業療法は身近動作（食事、排泄、着替え、入浴、歯磨き、洗顔）や家事動作などの応用動作の改善を目指します。お箸が使えない、一人でトイレにいけない、ズボンの上げ下ろしができない、背中が洗えない、歯磨き粉の蓋が開けられない等々、料理を作る、掃除をする、洗濯をする、買い物へ行く等の家事動作、更には仕事ができなくなった方などが作業療法を受けられます。これらの応用動作が出来なくなる理由は色々あり、その原因を考え治療・訓練をしていくのが作業療法です。

原因となる機能障害、例えば脳卒中で高次脳機能障害、運動麻痺や感覚障害で手足が不自由になったり、骨折等で関節が曲がりにくくなったり、筋力が弱くなったりなど、これらを改善させるために、徒手的または様々な作業活動を用いて治療・訓練を行います。また、機能障害が改善すれば元通りの生活に戻れるのですが、後遺症が残ることが多々あります。

その場合は残存機能を最大限利用できるように動作訓練を行います。左手でお箸を使えるようにし、服は片手で脱ぎ着ができるようにします。また、自助具と言って便利な道具を考え、靴下を履けるようにしたり、片手で包丁を使うためにまな板に工夫をしたりしています。退院後の患者様の役割は様々で、料理や洗濯、掃除をする必要のある方、または職場復帰される方もいらっしゃいます。

その場合も家事動作の練習や、実際に電車に乗って通勤の練習や仕事に必要な動作の練習をします。

退院前には患者様のご自宅を訪問し、患者様の障害に応じた住宅改修のアドバイスや車椅子やシャワーチェア等の福祉用具の選定、ご家族への介助指導も行っています。

● 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法士 主任 島津 孝幸



▲ST室



▲嚥下造影検査

言語聴覚療法部門では、「聞いて理解すること、上手に話すこと、むせずに食べ物や飲み物を飲み込むこと」を訓練しています。その原因の多くは、脳血管疾患による失語症や構音障害、高次機能障害、摂食嚥下障害などで、細やかな評価を心がけ、個々の状態に合わせた訓練を提供しています。

言語聴覚療法と言いますと、個室に籠って練習するイメージが強いですが、当院の訓練室は、外の光を取り込みやすく、壁や床の色合いも明るい、閉塞感を受けにくい雰囲気で行っています。

また、近年藤井会リハビリテーション病院でも、重篤な嚥下障害を患った方も多く入院されるようになりました。石切生喜病院と協力体制を図り、嚥下造影検査や嚥下内視鏡といった飲み込みの状態を把握するための検査も積極的に行っています。これによって、患者様にとって有益な訓練や対応を見出せるよう取り組んでいます。

深江クリニック・住道クリニック開院10周年によせて

● 深江クリニック 院長 岩本 広二



深江クリニックは平成26年10月に開院10周年を迎えました。この日を迎えるにあたり、医療法人藤井会 理事長の藤井弘一先生、また常日頃からの石切生喜病院腎センター長の川中俊明先生を始めとしました石切生喜病院のご助力に深く感謝いたします。

深江クリニックは10年前の9月、当初7名の患者数で開院いたしました。私が院長となりました平成20年の10月には患者数は約60名で、その後思うようには患者数が増加せずご迷惑をおかけし

ておりますが、この10月末の時点で患者数は89名、11月には90名台にのる予定です。

先日、大阪赤十字病院から紹介頂いた患者様から、腎臓内科の主治医の先生にどのクリニックに通院するのかと聞かれて深江クリニックですと答えたところ、「そりゃあいいね」と言われた、と伺いまして、近隣の大病院からもある程度評価していただけるようになってきているのではないかと考えております。

スタッフ一同、今後とも信頼されるクリニックとしてがんばってまいりますので、これからも変わらぬご支援、ご指導をお願い申し上げます。ありがとうございました。

第9回 循環障害を考える会 開催

● 医療法人藤井会 本部事務局 広報課 山田 英美

第9回循環障害を考える会を開催致しました。

日時：平成26年10月25日(土)17:30～19:30 場所：シェラトン都ホテル大阪 4階『浪速の間』

総合司会の挨拶：大東中央病院 院長 白井 典彦

開会の辞：医療法人藤井会 理事長 藤井 弘一

内容：活動報告 『地域医療連携室からの活動報告』

座長：大東中央病院 院長代理 田中 行正

講演：石切生喜病院 石川 尚未、大東中央病院 栗田 守、藤井会リハビリテーション病院 坂本 和哉

内容：一般演題 『手の痛み その診断と治療 ～手外科医の立場から～』

座長：大東中央病院 院長代理 田中 行正

講演：大東中央病院 整形外科 部長 吉中 康高

内容：特別講演 『腰痛・下肢痛の原因となる脊椎疾患の診断と治療』

座長：石切生喜病院 整形外科 顧問 松田 英樹

講演：大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学 中村 博亮 教授

閉会の辞：石切生喜病院 院長 山本 久美夫

全講演とも、講演後の質疑応答では予定時間を超えるなど盛況裏に終了しました。

講演会終了後、情報交換会が行われました。



北河内藤井病院のご紹介④

● 北河内藤井病院 事務長 石井 秀一



今回は北河内藤井病院臨床検査室をご紹介します。

現在、常勤臨床検査技師2名が勤務しています。3月の開院以来、臨床検査室もリニューアルされ、ベッドが2台設置されたことにより超音波や心電図などの検査が円滑に行えるようになりました。

北河内藤井病院の検査項目の中では超音波検査が一番多く、腹部・心臓・体表・血管などあらゆる部位を検査し、診断を補助しています。

検体検査

下記の新規機器を平成26年10月に導入し、ショック、意識障害、激しい痛みなどの症状がある患者様に対し超音波検査やC T、X線の画像診断に加え、その程度や診断が可能となり、迅速に適切な治療を患者様に提供できるようになりました。

● スポットケム【乾式臨床科学自動分析装置】

LDH、CPK、AST、ALT、BUN、ビリルビン、ALP、クレアチニン、AMY、Ca、血糖

● XP300【多項目自動血球計数装置】

WBC、RBC、Hb、Ht、MCV、MCH、MCHC、PLT

緊急検査の対象となる症状と検査項目

症 状	検 査 項 目
ショック	血算、血糖、Na、K、Cl、血液ガス、LDH、CK、PT、APTT、尿検査、心電図
意識障害	血糖、アンモニア、AST、ALT、血液ガス、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl、血算、PT、APTT、CRP、脳波、髄液、脳CT、尿検査
呼吸困難	血液ガス、心電図、胸部X線、血算
浮腫	総蛋白、アルブミン、Na、K、Cl、クレアチニン、AST、ALT、心電図、胸部X線、胸・腹部エコー、尿検査
黄疸	ビリルビン、AST、ALT、γ-GT、腹部エコー、血算
胸痛	CK（CK-MB）、血算、血液ガス、心電図、胸部X線、腹部エコー
腹痛	血算、尿、便潜血、アミラーゼ、ALT、γ-GT、CRP、胸部X線、腹部エコー

(検査と技術 緊急検査実践マニュアルより引用)

介護食いろいろ

● 藤井会リハビリテーション病院 リハビリテーション部 言語聴覚士 島津 孝幸

私が病院で働き始めたころ、まだ介護食と言えばミキサーでドロッとさせたものや、おかずを細かく刻んだものが主流でした。

飲み込みやすいものといえば…

- 柔らかさや素材自体が均一であること
- 口の中にくっつかないこと
- 程度の潤いを保ち、喉通り(滑り)がよいこと
- 適度にまとまりを保つことができ、押しつぶしても崩れきらないこと

食欲の湧くものといえば…

- 見目形の良いもの
- 味の良いもの
- 匂いの良いもの
- 食感の良いもの

提供されるものと、飲み込みやすいもの、食欲の湧くものでは大きく食い違っていますね。隙間を埋めるべく、形あるものに餡かけをしたり、増粘材を利用したりと、どうしたら安全にスムーズに食べられる物を提供できるか栄養管理士や調理場の方々と相談したのを覚えています。

家へ戻られる方には、どのようなものを調理したらよいかイメージしやすいよう、煮魚の煮こごりや懷石料理に出てくるゼリー寄せ、離乳食などを例に出したりしました。けれども、実際作るとなると大きな手間になります。忙しい家事や仕事をしながら、毎日の生活の中でどれだけ時間を割かれるか大きな課題となっていました。



介護食の世界がますます便利に変化

あれから年月を経て、いま介護食を取り巻く世界が少しずつ変わって来ました。病院で提供される食事、嚥下食や移行食となるソフト食が随分広まりました。それだけではありません。在宅生活で利用できるものも増えてきました。



まずは、レトルト食品のように出来上がったものや簡単に利用できるものが、近所のスーパーで買えるようになりました。また、通信販売や宅配サービスを利用できるようになりました。

次に、お肉や魚の再形成品です。嚙んで飲み込みにくい食品とされていた肉や魚が、食べられるものになったのです。

それから、最近、根菜など繊維のある野菜が、素材をそのまま柔らかくできる技術が開発されています。

食事をするということは、家で生活できるかどうかの判断を大きく左右する課題です。上手に利用できるものを利用することで、一人でも多くの方に家での生活を安全に送って欲しいです。



薬局通信③⑧

東日本大震災後の薬局業務

● 石切生喜病院 薬局 山崎 裕里

平成27年1月17日、阪神・淡路大震災から20年。
節目となる今年、あの時の震災の経験と教訓をもう一度再確認し、差し迫っていると言われる南海トラフ巨大地震への備えも怠ってはいられないでしょう。
今回の薬局通信は現在、石切生喜病院で勤務している薬剤師が東日本大震災後に岩手県・大槌町で勤務していた体験を掲載いたします。（広報課）

平成23年3月11日、東日本大震災が東北地方を襲いました。住宅はもちろん病院や薬局も例外ではなく流されました。それから約1年後に私は岩手県の大槌町で薬剤師として働き始めました。大槌町は最も被害を受けた地域の一つで、平成26年5月1日の時点で行方不明、関連死を含め、約8.4%にあたる、1284名もの方々が亡くなりました。震災前は海沿いに町の中心部があり、沢山の方の住宅、店、役場、病院等が流されたそうです。

私の勤務先は仮設病院の隣の仮設の薬局でした。動悸や不眠で薬をもらいに来られるのは震災後からだとおっしゃる方が少なくなかったように思います。

また、仮設住宅が山の方に建てられた為か、がれき等のほこりの為なのか、今までなかったアレルギー症状を訴える方も多くいたように思います。今まで近所にあった病院が車でなければいけない距離になったり、また病院の高価な機器が海水に浸かり壊れてしまったせいで、今まで出来ていた治療が離れた病院でしか出来なくなってしまうという事もありました。

大勢の方が亡くなり、大事な人や大切な生活を失われました。
このことをいつまでも忘れないように、そして関西にいても出来ることを探していこうと思います。

平成26年の放射線検査室の論文発表と講演

- 石切生喜病院 放射線検査室 主任技師 宮喜 邦晴
- 石切生喜病院 放射線検査室 主任技師 村上 陽一

論文発表

石切生喜病院 放射線検査室 主任技師 村上陽一
新医療 平成26年10月号 総特集 施設の個性と戦略から選ぶ最新型CT
「省スペースCT導入の実際と性能的有用性」
要旨：最新型CTの導入の実際と装置の性能を最大限引き出す撮影法について紹介

研究会 招待講演

演者：石切生喜病院 放射線検査室 主任技師 宮喜 邦晴
演題：石切生喜病院の乳房MRIの現状と展望
第47回関西MAGNETON研究会（開催地：大阪）
グランフロント大阪ナレッジキャピタルカンファレンスルーム
平成26年11月22日（土）15:00～18:00

研究会 招待講演

演者：石切生喜病院 放射線検査室 主任技師 宮喜 邦晴
演題：Avanto fit アップグレード事例の紹介
第8回東京MAGNETON研究会（開催地：東京）
ゲートシティ大崎 ホールB
平成26年12月20日（土）13:30～17:00



冬の魚【鱈】

● 石切生喜病院 栄養管理室 主任 鳥居 亜希

鱈の栄養

脂肪の量が極端に少ない白身魚。
カロリーも低い。
低脂肪なので消化・吸収の際にも胃腸に負担をかけにくいので離乳食やお年寄りにもお勧めです。
ミネラル類ではカリウム、カルシウム、鉄、亜鉛などをバランスよく含んでいます。

おいしい鱈の見分け方

切り身は身に透明感があり、ほのかにピンクがかった弾力のあるものが鮮度の良いものです。
逆に身が白く不透明なもの、皮が白っぽいもの、アンモニア臭のするものは鮮度が落ちています。

たら【鱈】



旬12月～2月
漢字で「鱈」と書くように、冬を代表する魚です。
口の大きい魚で、魚の中でも特に大食漢として知られています。
「たら腹食う」の語源にもなっています。

鱈100g当たりの栄養成分

エネルギー …… 77kcal	脂質 …… 0.2g
タンパク質 …… 17.6g	炭水化物 …… 0.2g

鱈のアクアパッツァ

アクアパッツァとは…

魚介類（白身魚と貝類）をトマトやオリーブなどとともに白ワインで煮込んだイタリア料理。
短時間煮込むだけなのでとても簡単です。

材 料 （ 2 人 分）	* 鱈 …… 2切れ	* 白ワイン …… 大さじ2
	* ミニトマト …… 15個	* 塩コショウ …… 少々
	* あさり …… 20個	* イタリアンパセリ 少々
	* オリーブオイル 大さじ1	* レモン …… 1/2個

作 り 方

- ① あさは塩水に漬け、砂抜きをしておく。
- ② フライパンにオリーブオイル大さじ1を入れて中火にかける。
- ③ 鱈を皮目から入れ、焼き色がついたらひっくり返す。
ミニトマト、あさり、白ワインを入れ、蓋をして煮込む。
- ④ 5分経ったら蓋を開け、塩コショウをする。
- ⑤ あさが開いたら完成。皿に盛り、イタリアンパセリ、レモンを飾りつける。

鱈のアクアパッツァの栄養成分(1人分)

・エネルギー … 197kcal ・タンパク質 … 21.8g ・脂質 … 7.5g ・炭水化物 … 3.3g ・食塩相当量 … 0.9g



組でお友達と協力し、輪をひもに通す競技。練習では上手くいかなかったペアも本番では完璧な姿を見せてくれ、保護者の方々や保育者たちも子どもたちの成長に涙をぐっと堪え、「よくがんばったね！」と声を揃えて言いました。みんなとってもキラキラと輝いていました。

他にも、玉入れや大玉ころがし、幼児クラスが毎日大きな声で練習していたダンス、保護者の方々が白熱したバス競争など様々な競技が行われました。

保護者競技の二人三脚や六人一組で行うフープの通り抜けをする競技「みんなのわお！」では、子どもたちの「パパ頑張れ！ママ頑張れ！」の熱い声援が飛び交い、大盛り上がりの運動会となりました。

また、おじいちゃんやおばあちゃんたちもたくさん応援に来て下さり、子どもたちの保育園での元気な様子や成長を見て頂けるいい機会になりました。

運動会を終えた子どもたちは、今年もまたひとつ大きく成長したことでしょう。



1歳児さんの初めての遠足

10月23日、1歳児さんたちが花園中央公園へ初めての遠足へ行きました。リュックを大事そうに背負って、ワクワクした様子で登園してくる子どもたち。大きな声で「えんそくにいってきまーす！」と、バスに乗って、さあ出発！

お天気にも恵まれ公園に着くと、出会う人に「こんにちはー」と挨拶をする子どもたち。公園の池には大きな鯉がたくさんいて、子どもたちは興味津々で身を乗り出し、元気よく寄ってくる鯉にびっくりしたり、喜んだりしていました！

笑顔いっぱいの子どもたち

広々とした芝生では、ボールを使って保育士やお友達とポーイッと投げ合いっこや、転がっていくボールを追いかける子どもたち。シャボン玉を吹くと、飛んでいくシャボン玉を嬉しそうにどこまでも追いかけたり、自分で吹いてできたシャボン玉を見て大喜びする子どもたち。広々とした芝生でお友達や先生と思いっきり遊び、笑顔いっぱいの子どもたちでした！

たくさん遊んだ後は、楽しみにしていたママの手作りお弁当！開けると「わ～！」と手を叩いて大喜びする子どもたち。愛情いっぱいのお弁当を美味しそうにモグモグ食べていました！

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、帰りのバスではスヤスヤと眠る子どもたちでした。

初めて遠足へ行き貴重な体験をした子どもたち。これからたくさんのことを経験して、元気よく成長していく姿を見守っていきます。



編集 後記

皆さんは「ご当地ナンバー」をご存知ですか？

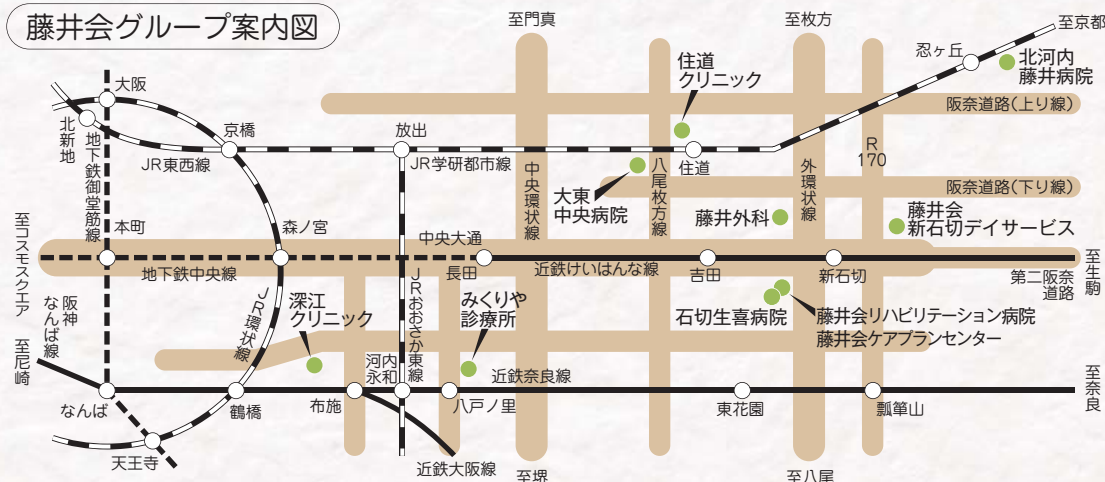
堅苦しく説明しますと『新たな地域名表示ナンバープレート』の通称で、ナンバープレートに表示する地名について対象市町村の区域を限って、新規の自動車検査登録事務所の設置によらずに独自の地名を定められるようにしたものです。大阪府でいうと「堺」、有名なものと静岡県「富士山」などがあります。

この「ご当地ナンバー」、地域の活性化が目的とされていますが、平成26年11月に新たに「平泉」「奄美」など10の地域で導入されました。

今後も続々と追加され、それをコレクションする人なんかも出てきて、それに伴い旅行する人や観光客が増え、日本全体の活性化に繋がっていきいけいと思います。(因みに私は「富士山」のナンバープレートを旅先で見つけて、すごくテンションが上がりました。)

石切生喜病院 M

藤井会グループ案内図



医療法人 藤井会

シンボルの由来

全体のイメージは藤井会のF。愛情・信頼・奉仕を表現しています。

医療法人 藤井会 <http://www.fujiikai.jp/>

石 切 生 喜 病 院	〒579-8026 東大阪市弥生町18番28号 TEL 072(988)3121 http://www.ishikiriseiki.or.jp
藤 井 外 科	〒579-8004 東大阪市布市町3丁目6番21号 TEL 072(985)3051 http://www.fujiigeka.fujiikai.jp/
み くら や 診 療 所	〒577-0034 東大阪市御厨南2丁目6番3号 TEL 06(6787)2508 http://www.mikuriya.fujiikai.jp/
大 東 中 央 病 院	〒574-0042 大東市大野2丁目1番11号 TEL 072(870)0200 http://daito-central-hp.com/
藤井会リハビリテーション病院	〒579-8026 東大阪市弥生町17番6号 TEL 072(983)7811 http://www.fujiikai-reha.jp
北 河 内 藤 井 病 院	〒575-0003 四條畷市岡山東3丁目1番6号 TEL 072(879)5311 http://www.kitakawachi.fujiikai.jp/
深 江 ク リ ニ ッ ク (人工透析センター)	〒537-0002 大阪市東成区深江南3丁目22番13号 藤井産業 布施口ビル2階・3階 TEL 06(6977)2955 http://www.fukaclinic.jp/
住 道 ク リ ニ ッ ク (人工透析センター)	〒574-0046 大東市赤井1丁目13番1号 ポップタウン住道1番館1階 TEL 072(872)9555 http://www.suminodoclinic.jp/
藤井会ケアプランセンター	〒579-8026 東大阪市弥生町17番6号 藤井会リハビリテーション病院 1 階 TEL 072(983)7806 http://www.shinishikiri.fujiikai.jp/care/
藤井会新石切デイサービス	〒579-8014 東大阪市中石切町1丁目8番22号 TEL 072(987)5005 http://www.shinishikiri.fujiikai.jp/

医療法人藤井会 広報誌

橋

No.219 (季刊 2015年冬号)

発 行 医療法人藤井会 広報誌編集委員会

〒579-8026 東大阪市弥生町18番28号

TEL 072(986)3604 FAX 072(986)3622

編集委員長 今本量久(石切生喜病院副院長)